

胃内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられる方へ()医師()看護師()

	入院前日	当日(月 日)		1日後(月 日)	2日後～4日後(月 日)	6日後(月 日)
		術前	術後			
達成目標	入院準備が出来る	①治療内容や合併症について理解できる。 ②治療前後の心身の準備が出来ている。	①痛み・苦痛などの症状が表出できる。 ②吐下血の有無が把握できている。 ③全身状態が安定している。	①出血がない ③全身状態が安定している。	①腹部症状がなく、食事摂取が行える。	①退院が可能となる。
薬剤	中止薬:医師の指示に従って下さい 胃の薬(タケキャブ)の処方がある方は 医師の指示通り服用して下さい。	持参薬があればお渡し下さい。 定期薬(中止薬以外)は 6時までに少量の水で飲んでください。				
注射	<持ち物> 承諾書、問診票 この他 「入院のご案内」を参考にご準備下さい	午前11時頃に点滴を始めます。	持続点滴があります。	朝・夕抗生剤の点滴があります。		
検査				朝に採血を行います。胃カメラがあります。		
安静度		特に制限はありません。	帰室後床上安静 トイレ歩行はNS付き添いでのみ可能です	棟内安静です。検査は車椅子で行きます。	特に制限はありません。	
食事/水分	食事: 21時以降 食べないで下さい。	食事:食べられません。 水分:朝6時以降 飲まないで下さい。	絶飲食です。	胃カメラで確認後、水・お茶が飲めます。	重湯から開始となり、 一日毎に食事形態が変わっていきます。	
留置物		点滴の針を留置します。	処置後、心電図や酸素がつきます		点滴が終われば針を抜きます。	
教育・説明		承諾書、問診票をご記入の上、看護師に提出下さい。				退院後の注意点について 別紙参照ください。

個々の状況に応じて内容が変更になる場合がございます。ご不明な点がございましたら、遠慮無く看護師にお尋ね下さい。
入歯、アクセサリー、ジェルネイル、カツラ、コンタクト、眼鏡は処置等で必要な際、取り外しをお願いします。
また入院中のお化粧もご遠慮下さい(顔色確認のため)

～退院後の生活～

*食事:退院後2週間は煮る・蒸す・ゆでるなどの消化しやすい調理法での食事が適しています。油料理は控えましょう。

<食事のポイント>

- ①栄養バランスを考える
- ②ゆっくりよく噛んで食べる
- ③硬すぎないものにする
- ④塩辛すぎない・酸っぱすぎないものにする
- ⑤熱すぎず・冷たすぎないものにする
- ⑥コーヒー・炭酸飲料・アルコール・たばこなどの刺激物は避ける
(2週間は基本的に禁止です)
- ⑦食後は安静にしてください



*入浴:長時間の入浴や熱いお風呂での入浴は避けましょう

*以下の症状があるときは病院の方にご相談下さい。

- ・黒い便が何度もでる
- ・ふらつきやめまいなどの貧血症状がある
- ・急な腹痛やお腹の張り、吐き気・嘔吐など